

**音楽ファンドや純米酒ファンドを運営するミュージックセキュリティーズと
貧困削減に取り組むリビング・イン・ピースが業務提携
～ 日本・丸の内から、発展途上国におけるマイクロファイナンスの支援を目指す ～**

貧困削減に取り組む民間団体であるリビング・イン・ピース(代表: 慎 泰俊、以下「LIP」と、音楽ファンドや純米酒ファンドを運営するミュージックセキュリティーズ株式会社(代表取締役: 小松真実、本社: 東京都千代田区、以下「MS社」)は、3月4日(水)、発展途上国のマイクロファイナンス(貧困者向け金融サービス)を日本から支援することを目的に、業務提携契約を締結しました。

LIPは、MS社が提供する未来につながる事業のための応援・投資プラットフォーム「セキュリテ」を活用することで、発展途上国で貧困者の自立のために金融サービスを提供するマイクロファイナンス機関を支援します。現在、支援先のマイクロファイナンス機関の選定、および支援方法の確立を進めています。

なお、MS社は、新丸の内ビル(東京都千代田区丸の内)の「日本創生ビレッジ(EGG JAPAN)」を活動拠点として、金融都市でもある丸の内から、崩壊した金融資本主義に代わる、新しい日本型の世界中の一人一人に届く金融モデルの構築を目指しています。

■マイクロファイナンスについて

「マイクロファイナンス」とは、マイクロクレジット(小口融資)を始めとする、貯蓄・保険・送金などの貧困者向けの小口での金融サービスの総称です。2006年には、マイクロファイナンスの貧困削減における効果が認められ、グラミン銀行と創設者のユヌス氏がノーベル平和賞を受賞しました。マイクロクレジットの潜在的な需要は2,800億ドルとも言われていますが、現状では170億ドルほどしか供給されておらず、広く民間からの資金供給が期待されています。

■LIPについて

LIPは、金融機関で働く若者たちを中心に、貧困の削減を目指して結成させた団体です。それぞれのメンバーが専門性を活かして行動することで、限られた時間のなかでも積極的な活動を展開しています。2008年11月にはマイクロファイナンスについてのフォーラムを開催し、100名近くの参加者が集まりました。

<団体概要>

団体名 : リビング・イン・ピース
設立日 : 2007年10月28日 (2009年4月にNPO法人化を予定)
代表者 : 慎 泰俊 (しん てじゅん)
ホームページ : <http://www.living-in-peace.org/>

■「セキュリテ」について

生活者は、「セキュリテ」を通じて1口1万～5万円などの小額のお金を出資することで、金融資産を増やすだけでなく、大切に思うもの・共感できる事業者を直接応援することができます。

「セキュリテ」を利用する事業者は、MS社が築いた投資ファンドの手法と個人投資家の会員ネットワークを活用して、事業者自身でファンドをつくることができます。生活者に対して実績や想いを訴え、共感を得ることができれば、インターネットを通じて一人ひとりの投資家から、小額の投資でリスクを限定させた形で、事業単位の資金を集めることが可能です。これまでの、土地などの不動産を担保にした借入や、株式の公開に加わる新しい資金調達手段となります。

MS社は、第2種金融商品取引業者の第三者的な立場として、ファンドの組成・販売・運営の専門業務を担うことで、資産を有効に活用したいと願う生活者と、持続的な成長のために資金を必要とする事業者をつないでいきます。

「セキュリテ」 : <http://www.securite.jp/>